

人間の環境・空間利用

人間行動学概論Ⅱ 第4週

なぜ地理学は「重要」か？

- ▶ 大学生がイラクや北朝鮮の位置を知らないから(数年前の新聞記事)
- ▶ 物体や事象(=なに)の生起・存在を規定するもの
- ▶ いつ=時・時間(歴史学)
- ▶ どこ=場・空間
- ▶ 「場」の性質→地理学
- ▶ 二つの「場」=空間と場所
 - ▶ 大人気の社会学との違い(泣)

▶ 2

なに

いつ

どこ

空間

場所

▶ 3

「空間」の意味と把握

1. そこを満たしている固体や液体が何も無い場所(広がり)。
2. (物質が存在し種々の現象が起こる場所としての)上下・左右・前後の三次元にわたる無限の広がり。三次元空間。
3. [数学で]直線・平面・「空間2」の総称。順に、一次元・二次元・三次元の空間と呼び、さらに四次元以上の空間にまで拡張される。

▶ 4

プトレマイオスの世界図(1482年再版)
=世界各地の位置を経緯度で示す



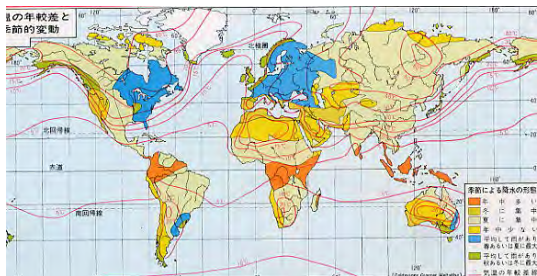
▶ 5

メルカトル図法=正角図法
航海用の正確な地図作成が可能に(17世紀)



▶ 6

経緯度が直交=経緯度によって航路を正確に特定できる



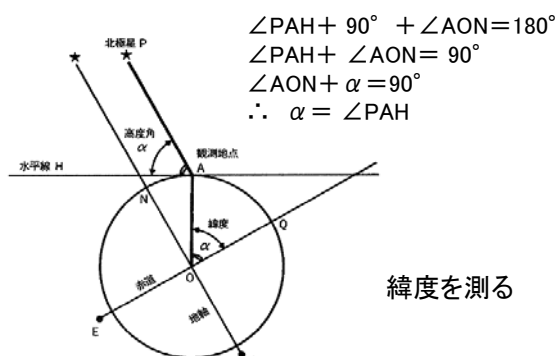
▶ 7



象限儀

<http://www.asahi-net.or.jp/~XC8M-MMY/s01kika1.htm>

▶ 8



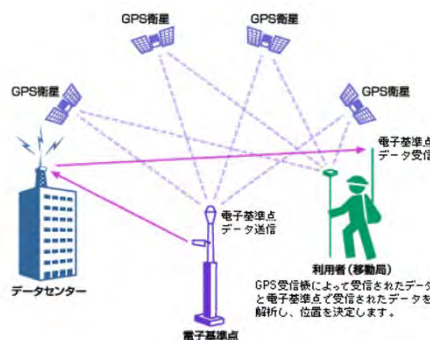
<http://nippon.zaidan.info/seikabutsu/2000/00200/contents/069.htm>

▶ 9

- ▶ かつては
天体観測。北極星、南十字星、太陽、月食。
- ▶ いまは
GPS(全地球測位システム)衛星

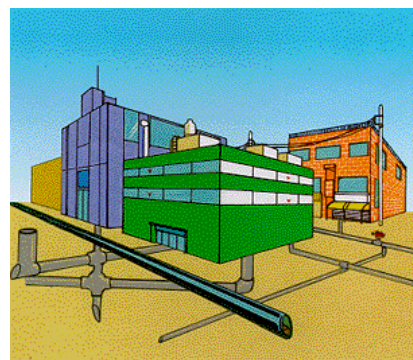
▶ 10

GPS測量(国土交通省の場合)



▶ 11

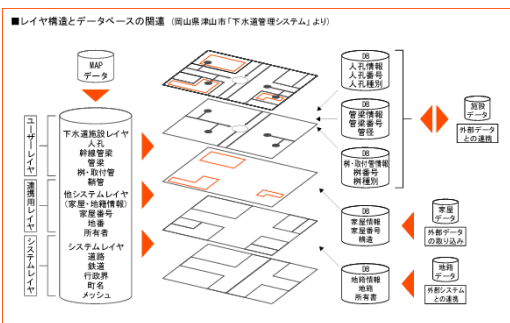
ライフラインなどの施設管理



<http://www.gsi.go.jp/LAW/G2000/g2000-h5.htm>

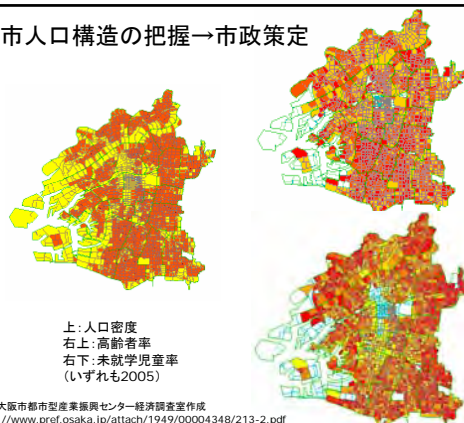
▶ 12

GIS(地理情報システム)への活用



▶ 13

都市人口構造の把握→市政策定



(財)大阪都市型産業振興センター経済調査室作成
http://www.pref.osaka.jp/attach/1949/00004348/213-2.pdf

▶ 14

すなわち「空間」という視点とは

- ▶ 近代という時代に特に強く出てくる
- ▶ 抽象化された座標(例えば経緯度)によって特定される点、線、面、(上下・左右・前後からなる)空間
- ▶ 距離(m)、面積(m²)、容積(m³)として計測できる
- ▶ 空っぽにしたり(なったり)、何かで満たしたり(みたされたり)することが可能
- ▶ 人間が計ったり、区切ったり、作り出したり、管理したり、利用したりできる

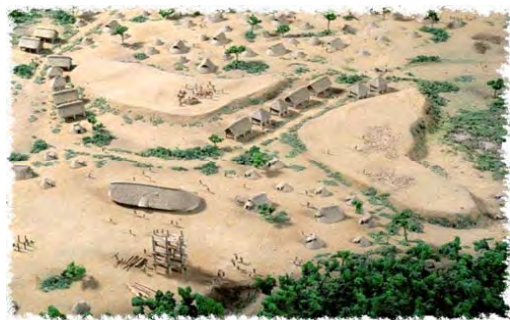
▶ 15

空間の機能的・効率的利用

- ▶ 伝統的空間利用
- ▶ 近代的空間利用

▶ 16

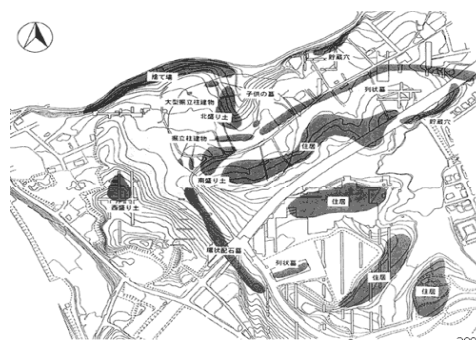
青森県三内丸山遺跡(5500~4000年前の集落)



<http://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/jomon/index.html>

▶ 17

地形と集落の構造



▶ 18

伝統的空間利用:水田の景観



棚田(大阪府千早赤阪村)

▶ 19



<http://higashiwakisan.blog.fc2.com/blog-entry-4.html>

▶ 20



<http://higashiwakisan.blog.fc2.com/blog-entry-4.html>

▶ 21



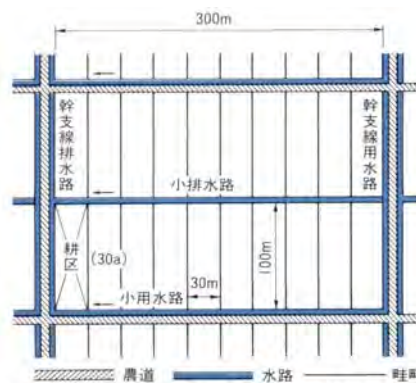
▶ 22

近代的空間利用:圃場整備事業



滋賀県水口町

▶ 23



圃場整備事業における標準的な耕地組織

▶ 24

圏域整備事業における標準的な耕地組織



農地整備 整備済みの水田、水田自動灌漑、主要幹方溝、工場等の発熱とした土産利用 (石川新報社刊誌)

石川県松任市

▶ 25

泉北ニュータウン

<http://www.pref.osaka.jp/kigyo/senbok.html>
<http://mavi.s58.xrea.com/photo/sak/>



▶ 26

伝統的空間利用: 集落の景観



岐阜県白川村

▶ 27

高度利用の特徴と限界

- ▶ 木造茅葺民家(合掌造り)
- ▶ 雨漏りを防ぐため屋根が急勾配(雨滴の表面張力活用)→雨どいがない
- ▶ 建築構造上も勾配を緩やかにできない
- ▶ 経済的には蚕室の確保
- ▶ 茅の使用による室内湿度の調整可能

▶ 28

近代的空間利用: 都市の高層化



アメリカ ニューヨーク

▶ 29

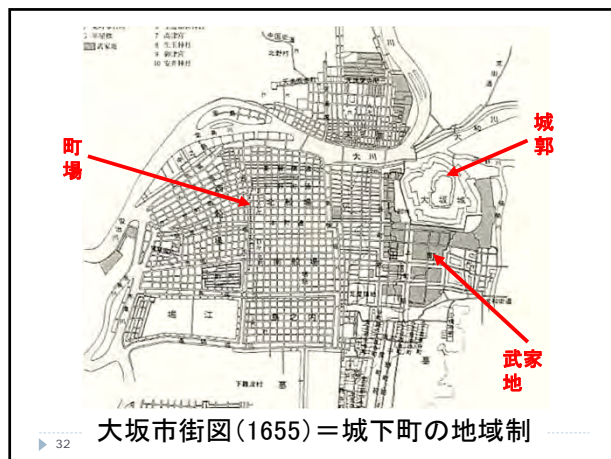
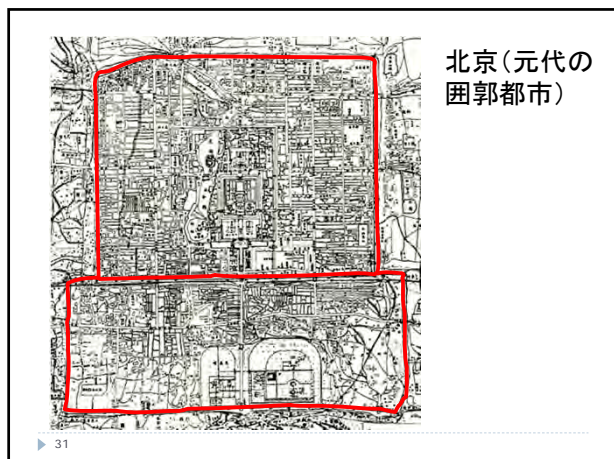
都市を造る

- ▶ 古代宮都の造営
- ▶ 城下町の街区
- ▶ 郊外都市、ニュータウン建設

→自らの生産・消費・居住に適した空間を「生産」する(歴史的過程)

→その方法としてのゾーニング

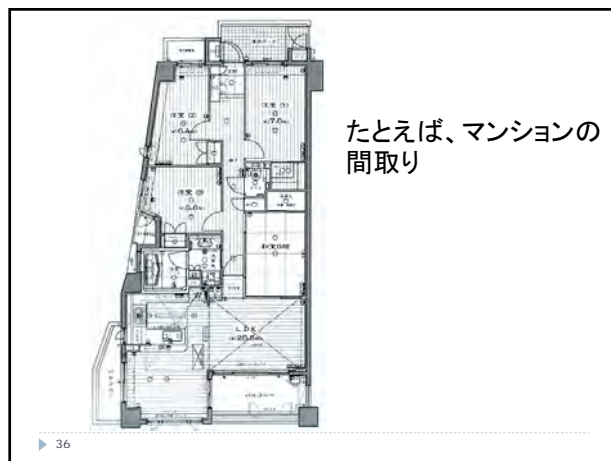
▶ 30

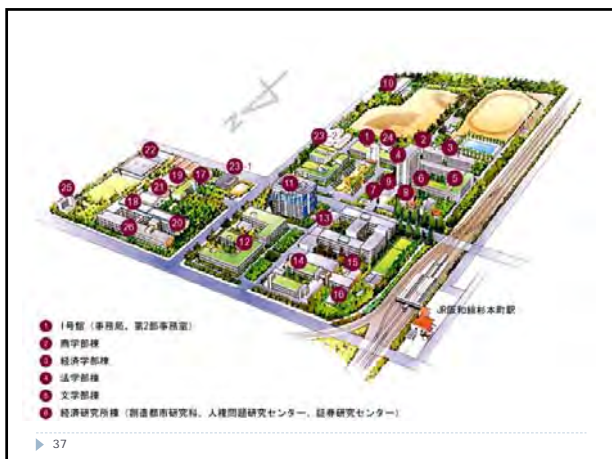


機能的ゾーニング

- ▶ **ゾーニング (zoning)**
 - ▶ 都市(建物)の区域(部分)ごとに用途を制限する方法。あるいはそれぞれの区域(部分)を用途や機能ごとに分類、配置する(関連づける)こと→ **機能的区分と均質化**
 - ▶ 政府・自治体、プランナーほかによる**空間の生産(コントロール)**。

▶ 35





道路、公園、河川、広場などの公共施設の整備と同時に個々宅地の区画形状を整える(土地区画整理事業)

適正な開発の誘導

39 <http://www.pref.osakajp/sokei/tokei/menseibi.htm>

空間と人間との関係

- ▶ 人間が空間をコントロール
 - ▶ 建築物の設計・施工、土地利用・都市計画の策定・実施＝特定の機能をもつ空間の「生産」や「改変」。
- ▶ 空間が人間をコントロール
 - ▶ 空間に付与された特定の機能に応じて、人間の行動が規制・誘導される。
- ▶ 両者は相互に関係＝近代に特徴的
- ▶ 問:身近にゾーニングの例がありませんか？

40